



FI ナイター

日本名輪会カップ&第8回藤巻昇杯 &スポーツ報知杯争奪戦

4/15(水)16(木)17(金)

おもな出場予定選手

班別	選手名	登録地	期別
S1	保科 千春	宮城	100
	山岸 佳太	茨城	107
	福田 知也	神奈川	88
	柴崎 淳	三重	91
	谷 和也	大阪	115
	嶋田 誠也	大福	109
	上田 堯弥	熊本	113
S2	山田 敦也	北海道	88
	小堀 敢太	北海道	125
	大矢 崇弘	東京	107

本年度最初のFI戦。今シリーズはS1上位級が揃って技の競演が見どころだ。主役は現在競走得点トップの荒井崇博。年齢を感じさせずGIでの活躍ぶりが目立つ。記憶に新しい昨年の競輪祭では阿部拓真の準V、今年の全日本選抜決勝では近畿勢の好連係に屈したが唯一、九州勢で決勝に乗るなど意地を見せた。今シリーズは西日本連係もしくは単騎で孤軍奮闘する。一方の北日本勢は新田祐大、山崎芳仁の黄金コンビが迎え撃つ。グラントスラマーの新田は力強いペダリングで加速装置が発動、一方の山崎はケガの影響もあり本来の成績に及ばないが、実績

春を告げる函館競輪開幕!

は豊富で反撃窺う。関東勢からは小林泰正の活躍ぶりが目を引く。今年平記念の決勝で脇本雄太の準V。更に2月の松阪では浅井康太や坂井洋を相手に優勝と勢いがある。タッグ

を組む吉田有希もこのところの動きは力強い。タフなコンディションもこなしており先行主体に組み立て、一層そのパワーが猛威を振るう。最近ではメンパーに依じて多彩な戦法を駆使している中釜章成や、機動力はヒケを取らない青野将大や取島雄吾らも好勝負は必至だ。

注目選手



荒井崇博

長崎 82期

今シリーズ競走得点トップ。荒井は48歳の大ベテランながらスピードに陰りは見られない。競輪祭で準Vと気を吐くと今年全日本選抜でも決勝進出と実力は屈指。

注目選手



小林泰正

群馬 113期

多彩な攻めで一撃があり今年平記念で準V。続く松阪のFIでは浅井康太や坂井洋を相手にVと好調をキープ。実力は上位級で今シリーズも好勝負は必至だろう。

注目選手



新田祐大

福島 90期

グラントスラマーの新田が自力全開の構え。実績は申し分なく2月の静岡記念では決勝で吉田拓矢の3着。位置取りも絶妙で好機の仕掛けで本領を発揮する。

地元選手



大森慶一

北海道 88期

良い頃に比べると成績は物足りないが地元バンクは好走歴多い。今年2月立川のFIで決勝進出。自身が勝ち上がれば新田や山崎がいるだけに北は磐石の布陣で挑める。

FII ナイト

FMいるか杯争奪戦&モ-モ-タクシ-杯争奪戦

4/9(木)10(金)11(土)

五十嵐を巡り 上位争い激戦!

前期S級の五十嵐綾がシリーズを牽引する。前々期の失格点により今期はA級に降級したものの、前期は3度の決勝進出、11月名古屋ではS級初優勝。自在性も持ち合わせているが1、2班戦ならば自力中心の競走になりそう。今シリーズは遠征勢も強力な布陣で挑む。下井竜一富永益生が反撃態勢。下井は前期にA級に降格したものの3度の優勝を挙げV争いの一角を担っている。以前は徹底先行のイメージがあったが、

班別	選手名	登録地	期別
A1	五十嵐綾	福島	83
	達郎志宗	也	123
	達士泰尚	達	91
	達幸直	達	113
	達希	達	78
A2	齊藤英伊	須	101
	合川田	合	96
	巴落吉真	巴	111
	合川田	合	86
	齊藤英伊	須	125

注目選手



五十嵐綾 福島・121期

近況は捲り多用だが良いパフォーマンスを見せている。A級戦ならスピードは屈指。

地元選手



田原大広 北海道・87期

前々期は90・30点をマーク。首ヘルニアで近況低迷も地元バンクで大暴れた。

近況はまくりや、番手回りでも結果を残している。ベテランの富永も2月岸和田と松戸で連続Vと依然好調でS級仕込みの鋭脚を見せるか。今年で50歳を迎える中村一将は確固たる自力スタイルを崩さず若手相手にも善戦しているのが強み。

FII ミッドナイト

CTCなら3分前まで買える杯

4/19(日)20(月)21(火)

永井の 機動力がリード!

今シリーズは今年に入ってから3度の完全Vのある永井哉多が人気の中心格。脚力は今シリーズトップの存在で先行した時の評価も高く、総合力から見てV筆頭候補。埼京連係で山崎輝夫がマーク。前期S級12月前橋の一般戦以来1着ないが、永井の番手なら一変あつても不思議はない。対する北日本勢は今期降級した佐藤朋也が応戦。降級後全て決勝進出と安定した成績を残しており、差しと捲りを武器に首位の一角

班別	選手名	登録地	期別
A1	永井哉多	東京	87
	彦太也介	彦	105
	雅慶辰亮	雅	95
	健太	健	90
	健仁幸己	健	100
A2	宇佐見優介	宇	76
	後藤伊肥	後	92
	後藤伊肥	後	90
	後藤伊肥	後	83
	宇佐見優介	宇	115

注目選手



永井哉多 東京・121期

充実一途の状態をキープしていれば機動力ではナンバーワンが存在で筆頭候補。

地元選手



荻原寿嗣 北海道・119期

徹底した先行勝負で昨年末から復活の狼煙。好調キープし地元決勝進出を狙う。

を争う。遠征組では吉川起也が好調だ。前期S級戦ではFI戦で決勝戦にも乗るなど捲り含めた決め脚は屈指。ラインで先行タイプの出口謙一郎と同乗なら中部でワンツートも十分。上位で安定した成績を残す酒井拳蔵なども型に嵌れば彗星ありそう。

FII ミッドナイト

前検日コメントならウィンチケット杯

4/25(土)26(日)27(月)

自在に構える藤井が シリーズ牽引!

今開催は藤井栄二をV候補の筆頭として挙げたい。今期は4年ぶりのA級降格となったが初戦の1月奈良のミッドナイトで完全優勝。決勝では後続に7車身差と圧巻のレースを見せた。かつては先行主体に組み立てていただけに、まくりのキレ味はこのクラスでは最上位。S級でも着をまとめていた実力で他を圧倒しよう。近畿連係なら小笹隼人がマークする型になりそうだが、中近勢結束なら前期S級の原真司もチャンス

班別	選手名	登録地	期別
A1	藤井栄二	兵庫	111
	玉川岡知	玉	83
	山島岡本	山	101
	68	61	
	113	11	
A2	外崎田	外	94
	成光	成	125
	一	一	94
	成光	成	125
	外崎田	外	125

注目選手



藤井栄二 兵庫・99期

S級でも着をまとめていた実力者。ここは持ち前の自在脚を駆使してVを狙う。

地元選手



森田康嗣 北海道・89期

今年1月の伊東2月の別府で決勝進出。地元バンクなら出番は十分といえる。

を窺う。北日本勢は泉慶輔が徹底抗戦。最近では追込み一本だが、目標不在でも決め脚は強烈で突っ込みに警戒。目下急上昇の野中龍之介はスケールの大きい先行力が最大の武器。先月松山のルーキーチャンピオンで準Vとポテンシャルは相当高い。